

長崎市に住む人、働く人、学ぶ人が互いに“顔見知り”になることを目的とした「井戸端パーティー」。
ホームページでさまざまな交流の場を紹介しています。

中央地域センター ☎829-1418

井戸端パーティー

ホームページ



Instagram



Facebook



井戸端パーティーを活用しているかたをご紹介します！

まちを活気づけて住みやすく

記事全文は上記ホームページで。

稲佐小校区まちづくり協議会

かすのり
田嶋 一範さん



今回の井戸端peopleは、稲佐小校区まちづくり協議会の田嶋さん。果物屋を営む傍ら、協議会の一員としてまちづくり活動に尽力しています。

活動を始めたきっかけは、熱心にまちづくり活動に取り組む自治会長の姿を見たこと。まず自治会の役員活動から始め、昨年4月からは協議会の活動も始めました。12月には冬の地元に彩りを添えようと、曙町の稲佐公園にイルミネーションを設置しました。地域内外からたくさんのかたが訪れて大にぎわいです。2月中旬まで見ることができます。

稲佐のまちを活性化させるために奔走する田嶋さん。「地域の皆さんのつながりを生んで、誰もが安心して暮らせる、交流であふれる町を作っていきたい」と意気込んでいます。

2月16日㊤にeスポーツなどを楽しめる、「わいわい、がやがや 第2回いなさ健康フェスタ」を開催します。活気あふれる稲佐地区にぜひ足を運んでみては。

わがまち 自慢 調査し隊

池の御前神社には
ほこらがあるよ



お題

おち
阿池姫伝説(川原大池)

池の守り神になった姫の物語

三和地区にある川原大池には、神秘的な伝説があるよ。
平安時代、この地域を治めていた領主には阿池姫という娘がいたそう。ある日、姫は山で大きなクスノキに出会い、以来、山に行きたがったんだ。領主はそのクスノキで船を作り、姫を乗せたが途端に大嵐が起きて、船と共に姫は消えてしまった。池には妖気が漂い、領主は僧を呼んで祈とうを行った。すると、池から龍が現れ、なんと龍は姫の姿となり「私をあがめれば池の守り神になる」と告げたんだ。その後、村人たちはほこらを作り、お参りに来るようになったそう。

この話は「姫がある男に恋をしたが、一緒になれないことを嘆いて池で亡くなったのでは」といった考察もあるよ。

まちの自慢を募集！

「広報ながさき」で紹介して欲しい、まちの自慢を募集しています。自薦・他薦は問いません。はがきか市ホームページでご応募ください。

